

常滑市議会議員

大川ひでのり レポート

2019年
秋号

発行 大川ひでのり後援会
責任者 大川ひでのり
発行日 令和元年11月



大川秀徳(おおかわひでのり)/1977年(昭和52年)8月13日常滑市大野町生まれ。
大野保育園、大野小学校、青海中学校、常滑北高校卒業の生粋の常滑生まれ・常滑育ち。
中京大学在学中に市場区で生活し、祭礼や常滑ジュニアバスケットボールクラブで
たくさんの地域の方々から育てて頂く。平成21年1月から瀬木区鳥根で暮らしを立てる。
家族構成は妻と3人の息子(中1・小5・2歳)

当選のご報告

平成31年4月21日に行われました常滑市議会議員選挙にて、皆さまより1,933票の信託をいただき、初当選することができました。42歳で常滑市議会議員の中でも一番の若輩者ではありますが、皆さまに信頼される政治家になれるよう自己研鑽を怠りません。今後とも大川ひでのりを、どうぞ宜しくお願いいたします。



所属委員会決定！ — 文教厚生委員会 —

令和元年5月13日に行われた初議会にて文教厚生委員会に所属することになりました。文教厚生委員会では、「保健予防の充実、児童・障害者・高齢者福祉、市民病院の充実、学校教育・生涯学習・体育の振興など」を審査します。



志を同じくする

12名の常滑市議会会派「常翔会」に入会しました。

常翔会
AICHI TOKONAME JOSHU

常滑市のまちづくりが大きく飛躍するよう
会員一同、互いに建設的な議論で互いに切磋
琢磨し、市と県や国と連携を深められるよう
努めて参ります。

お問い合わせ先

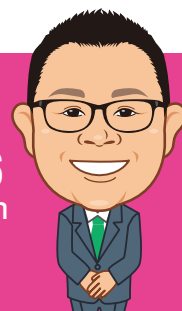
常滑市字鳥根1番地の70

TEL:0569-35-4116

E-mail: oohide1933@gmail.com



大川ひでのり後援会



令和元年度 第1回 定例議会

(6月10日から6月24日まで)

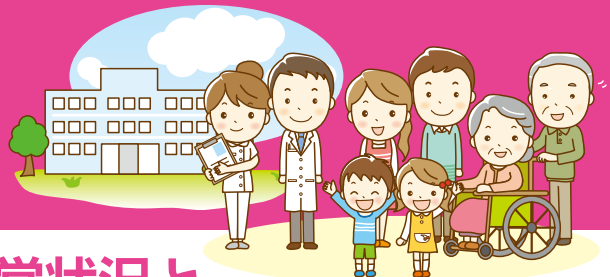


一般質問 ①熱中症対策について

- 問** 空調設備工事の入札が行われたが、工期は変更になったか。
- 答** 鬼崎北小・常滑中・大野小・鬼崎南小・常滑東小・鬼崎中の工期に変更はないが、受注業者から、資機材の入荷が間に合わないとの理由から一学期中の稼働は困難であるとの協議の申し入れを受けた。常滑西小・西浦北小・青海中・三和小・西浦南小・小鈴谷小・南陵中の工期は入札不調により変更。今後もできる限り早く稼働できるよう業者に働きかける。結果、2学期に間に合うように、市内全小中学校の普通教室に設置を完了した。
- 問** 教育委員会において検討している適切な熱中症予防の措置とは具体的に何か。
- 答** 部活動や学校行事等の活動時間の短縮・中止・内容の変更や、保健室や職員室に経口補水液・塩分タブレットや水筒の補充用のお茶を常備している。
- 問** 大人の目が不足してしまう登下校時に熱中症になった場合、どうすればよいか、児童・生徒への周知は徹底されているのか。
- 答** 近くを通った人に助けを求める。助けを求められた場合、無理に自分だけで対応せず近くの大人に助けを求め、学校又は自宅に連絡してもらう。緊急の場合は救急車の要請も辞さないことも併せて指導を徹底している。

令和元年度 第2回 定例議会

(9月2日から9月30日まで)



一般質問 ①常滑市民病院の経営状況と 半田病院との統合について

- 問** 常滑市民病院の経営状況が今年度特に悪化してきたが、その要因及び対策は何か。
- 答** 医業収益は、4月117百万円の赤字(前年比5%減)、5月109百万円の赤字(前年比8%減)、6月101百万円の赤字(前年比4%減)。最大の要因は、4月からの常勤医師の減少による入院患者数の大幅な減少・後任補充ができなかったこと。対策は、医師確保に努めるとともに、医師・病院職員が一丸となって、患者数の減少を補う様々な経営改善努力を行ったこと。結果、7月は入院患者増減数の改善と入院患者の単価向上を図り、前年より医業収益が上回った。
- 問** 平成30年度末の現金預金残高は11億円程度であるが、今後どのように推移するか。
- 答** 年度末には予算で見込んでいる金額以上の現金預金残高を確保する努力をしていきたい。
- 問** 統合に向けた半田病院との協議の進捗状況と今後の展開はどうか。
- 答** 診療統合部会・経営統合部会の検討結果を踏まえて、統合会議に向けた調整をおこなうため統合調整会議を設置。10月21日から両市において、それぞれ市民に向けた説明会を予定。